

合併の方式等 4 項目を説明

～委員から追加資料の要求。次回協議会に資料提出・説明～

■新市建設計画（全体骨子案・抜粋）

記述項目	項目の具体的な記述内容の概要	
序 論	新市の合併の必要性	行政基盤の確立（財政・組織機能）及び生活圏としての一体性（通勤通学依存率・高層・買い物行動）
	新市建設計画策定方針	基本フレーム <ul style="list-style-type: none"> ① 対象期間 ② 対象地域 ③ 計画の構成 ④ 計画の性格
		具体的な策定方針 <ul style="list-style-type: none"> ① 合併効果を十分に発揮できる計画とする ② 総合性や戦略性を基調とした計画とする
	新市建設計画と各市・町の総合計画との関係及び新市まちづくり構想との関係	
本 論	新市の概要	新市の概要 <ul style="list-style-type: none"> ① 地勢 ② 人口 ③ 産業構造
	新市建設の基本方針	(1) 基本理念 <ul style="list-style-type: none"> ① 地域特性を尊重した都市づくり ② 共生の都市づくり ③ 住民を基点とした都市づくり ④ 合併効果を活かした都市づくり
		(2) 目指す都市像 <ul style="list-style-type: none"> ① 教育文化や保健福祉等の暮らしの分野 ② 道路や上下水道等の都市基盤・生活基盤の分野 ③ 産業振興と雇用促進の分野 ④ 県南の中核都市としての都市機能の分野
		(3) 土地利用 <ul style="list-style-type: none"> 公共の福祉を基本に都市計画設定の考え方
		(4) 地区別整備 <ul style="list-style-type: none"> 地区制度について制度化を図ることを明確にするとともに、地区として目指す姿（地区像）やその実現のための仕組み
	新市の施策方針（機能整備）	下記の施策毎に、施策体系、基本的考え方、施策方針、施策内容、主要事業を記述する <ul style="list-style-type: none"> (1) 豊かな暮らしを実現する施策 (2) 魅力あふれる都市基盤・生活基盤を整備する施策 (3) 創造的な活力ある産業を振興する施策 (4) 地域をリードする都市機能を充実する施策
	県事業の推進	(1) 福岡県における新市の役割について、県の総合計画における県土整備構想を踏まえて記述する (2) 各市・町の要望を踏まえて県との事前協議に基づき、新市における県事業を記述する
	公共的施設の適正配置・整備	(1) 総合支所的機能の整備について記述する (2) その他の公共的施設の配置・整備について検討することを記述する
財政計画	財政調整会議の結論を踏まえて記述する	
結 論	最後に	久留米広域合併実現への期待について記述する

久留米広域合併協議会第5回協議会が6月7日、久留米市内で開催されました。最初に、(仮称)議員の定数及び任期に関する小委員会の構成等について報告が行われました。協議事項として、新市建設計画(全体骨子)について協議が行われ、引き続き、合併の方式、合併の期日、新市の名称、新市の事務所の位置など、45の協定項目の中

で協議会で先に方向性を出す7項目のうち4項目について事務局より説明がありました。なお、今回説明があった4項目のうち、新市の名称及び新市の事務所の位置については次回協議会で協議を行います。また、合併の方式及び合併の期日については、第6回協議会で追加資料の説明を行います。



▲協議会で方向性を協議する4項目について活発な質問が出た第5回協議会のようす

●報告第9号・第4回協議会以降の協議会活動について

5月14日から同30日まで開催された第5回合併協議会幹事会(5月30日)、第3回総合調整部会(6月26日)など、延べ1部会3分科会26ワーキンググループの活動が報告されました。報告後、委員から「どういったことが専門部会、分科会で協議されているのか報告していただきたい」と要望が出られました。

●報告第10号・(仮称)議員の定数及び任期に関する小委員会の構成等について
小委員会の構成等については、①委員会の名称は、「議員の定数及び任期に関する小委員会」とする。②議会の議員の定数及び任期の取扱いについて調